

川並冬虫夏草の化学組成

天然冬虫夏草との比較

天然冬虫夏草 <i>Cordyceps sinensis</i>	名称 菌種	川並冬虫夏草 <i>Cordyceps militaris</i>
北京同仁薬局（代表例）	製造販売	日本シルクバイオ研究所
蝙蝠蛾の幼虫に自然感染	発生	蚕蛾のサナギに人工感染
季節収穫 雑菌混合感染の可能性	特徴	周年収穫 無菌養蚕栽培で雑菌排除
亜熱処理（薬煎・薬膳料理）	製品	粉末・カプセル エキス・濃縮剤
生理活性成分はともに豊富		
希少価値で高価	価格	安定供給 比較的安価
AAA（多様性あり）	品質	AAA（均質）

【無菌カイコで培養された川並冬虫夏草サナギタケの主な成分】（日本食品分析センター）

コルジセピン	βグルカン	エルゴステロール	マンニトール	SOD	銅	亜鉛	セレン
4.95g /100g	8.40g /100g	750mg /100g	4.52g /100g	8600 単位 /g	2.13mg /100g	17.1mg /100g	80 μ / 100g

・コルジセピンは DNA、RNA の合成を阻害することで、悪性腫瘍の分裂を阻害して積極的細胞死を誘発させる効果があり、がんの増殖抑制の効果が知られている。多くの担癌患者さんに利用されている。

- SOD（活性酸素除去酵素）

SOD は、DNA を損傷して脳卒中や心筋梗塞、ガン、白血病、糖尿病、動脈硬化などさまざまな疾病リスクを高める活性酸素を瞬時に還元する酵素です。アンチエイジングの効果も期待されています。

- βグルカン（ベータグルカン）

βグルカン（ベータグルカン）とは、マクロファージや NK 細胞などの免疫細胞を活性化する。サナギタケ冬虫夏草（コルジセプス・ミリタリス）はキノコ類の中でも豊富な含有量が確認されています。

